

サンアート 転写紙JET淡色用

※各社インクジェットプリンタに対応しています。



白色Tシャツ用

セット内容 転写紙 2枚、仕上げ紙 1枚(各A4サイズ)、説明書 1枚
転写できる布 淡色布地(白色・淡いベージュなど)に利用できます。
Tシャツなど綿100%及び綿ポリ。ただし、防水加工のものはさけてください。



袋: PP 台紙



インクジェットプリンタ用 熱転写紙の使い方

で注意

一度転写プリントしたものはがせません。この説明書をよく読んでからご使用ください。この転写紙で製作したTシャツは、個人の楽しみ用(ホビー用)としてお使いください。

Step1 まずは、準備!!



- 転写紙・仕上げ紙の表面は、カット部分を右上にしたときの手前面です。

Step2 反転プリント!!

- トリミングしやすいように画像の回りに1cm位の余白をもたせて、パソコンで画像作成します。インクジェットプリンタで転写紙の表面に反転プリントします。用紙設定は下表対応プリンタを参照してください。



反転してプリントしてね!!

Step3 まわりを切り、アイロンをかけます!!

- 図の点線のように、不要部分をハサミまたは、カッターでイラストにそって切ると、転写の際にきれいに仕上がります。



転写紙

- Tシャツのプリントしたい部分に転写紙のプリント面を下にして置き、転写紙の裏から体重をかけるようにしっかり押さえアイロンプレスします。アイロンプレスは厚みのある安定した平らな台の上で行ってください。(アイロン台は軟らかく不安定なので、お勧めできません。)
- [アイロン温度180℃～190℃(高温/綿・麻)で、ドライに設定。必ず1箇所15秒ずつ押さえつけます。]

アイロンは両手で!!
アイロンの温度は
180℃～190℃
(高温)でドライに!!



※洗濯時にはがれないように、特に転写紙の端は、よく押さえつけておきます。

● 対応プリンタ ●

使用方法

STEP1 転写紙へのプリント

- トリミングしやすいように画面の回りに1cm位の余白をもたせて、パソコンで画像を作成します。
- インクジェットプリンタで転写紙の表面に画像を反転プリントします。
 - プリンタの用紙設定と印刷モードは、下記の表を参照して設定してください。にじみが多い場合は、濃度調整をしてください。

メーカー名	用紙設定(用紙種類)※1	印刷モード
エプソン	アイロンプリントペーパー/普通紙	標準/きれい
キヤノン	Tシャツ転写紙/普通紙	標準/きれい ※2
ブラザー	普通紙	標準/きれい

- ※1:アイロンプリントペーパー/Tシャツ転写紙は、自動的に反転プリントになりますので、注意してください。
- ※2:「色調整」の「マニュアル調整」で「濃度」を「-5 ～ -10」に設定してください。

- ・スムーズな給紙の為には、前面カセット給紙ではなく、背面給紙がお勧めです(用紙が鋭角に曲がりにくく印字がスムーズとなります)
- ・顔料インクは、インクの特性上、アイロンプレス後に全体的に黄色味が強くなった仕上がりになることがあります。
- ・EPSON PXインク使用の全色顔料系インクプリンタにも対応していますが、インクが仕上げ紙に移る場合があるので、仕上げ紙は1回のみを使用してください。
- ・デザインによりにじみが生じる場合があります。その場合は、用紙設定・印刷モードを変えたり、濃度調整を行い、インク量を調節してください。



UM107105-05(000)



白色Tシャツ用

サンアート 転写紙JET淡色用

使用上の注意

この用紙はTシャツに熱転写することのできるインクジェットプリンタ専用の転写紙です。この用紙を正しくお使い頂くためにご使用前に本書をよくお読みください。

⚠ 安全に関するご注意



- アイロンを使用しますので、やけど、火災にご注意ください。特にお子様だけによる取り扱いはおやめください。
- ご使用前に本製品とご使用になるアイロンの取扱い説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。



■使用上のご注意■

保管上の注意

- 転写紙は保管状態が悪いとプリントができない場合がありますので、高温多湿な場所、直射日光を避けて、曲がらないように保管してください。
- 印刷面をこすったり、傷つけたり、折り曲げたりしないでください。

プリント時の注意

- コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタなどインクジェットプリンタ以外では使用できません。
- プリンタの種類・印刷モードインク・ドライバソフトなどにより画像色・画像の精細さが変わることがあります。
- インクジェットプリンタで転写紙に印刷した後は、長時間放置しないでください。日数が経つと、転写できなくなる場合があります。
- ベタの多い画像はプリンタによってローラー跡がつく場合があります。
- 用紙に反りがある場合は反りを矯正してフラットな状態でプリンタにセットしてください。背面トレイで給紙できる場合は背面トレイを使用してください。

転写する布地の注意

- 綿100%の素材(防水加工など表面に特殊加工がされてないもの)
- 縦目、横目のどちらか大きい方の織り目の間隔が1mm以内のもの
- ※厚手の生地はお勧めできません。
- 高温により、色Tシャツは変色する場合がありますので、注意してください。

アイロンプレス時の注意

- 印刷後、インクが乾くまで(20～30分)十分に乾燥させてから転写してください。
- 布に折り目がある場合には、アイロンで折り目のしわをのばしてから転写して下さい。
- 家庭用アイロンスチームの穴がある場合は、その部分はムラが発生しやすいため、穴のない平らな部分を使用して転写して下さい。温度ムラは、プリント仕上りのムラにつながります。
- スチームアイロンはドライの状態でご使用下さい。又、温度は200℃以上には上げないでください。
- コードレスアイロンはアイロン中に温度が低下しやすいので、こまめに充電してください。
- アイロン台ではなくて厚みのある平らなもの(Tシャツを二つに折りたたんだものなど)を敷いた机(安定感があり熱に強い堅い台)の上などでのアイロン作業が望ましいです。
- ベタの多い画像の場合はアイロンで何度か加熱を繰り返してください。※焦げない程度で蒸気が出にくくなるまでが目安です。
- 転写紙および仕上げ紙の表裏を間違えないようにして下さい。逆に置くとアイロン面または仕上げ紙に樹脂がついてしまいます。
- 仕上げ紙はアイロンをかけた布が完全に冷めてからはがして下さい。冷めないうちにはがすと絵柄や樹脂がはげる場合があります。
- 仕上げ紙は1回使用すると仕上げ紙の色が変わり、表面がざらざらになったりしますが使用可能です。
- 仕上げ紙は、10～20回程度使用できますので大切に保管して下さい。20回未満であっても転写された色が仕上げ紙に移ってくるようであれば使用しないで下さい。
- 全色顔料系プリンタの場合は、インクが仕上げ紙に移る場合があるので、仕上げ紙は1回のみのご使用としてください。
- 顔料インクプリンタを使用すると、インクの特性上、アイロンプレス後に全体的に黄色味が強くなった仕上がりになることがあります。
- 布地に転写されたものはがすことができませんので、テストをしてから本番をして下さい。また、失敗の責任は負いかねますのでご了承ください。

着用時の注意

- 転写プリント後、24時間以上経過してから洗濯した後、着用されることをお勧めします。
- 転写プリント品を着用したまま、水や海水(塩水)につかったり、泳いだりしないでください。にじむことがあります。



■転写した布地を洗濯するときのご注意■

- 転写紙の表面にアイロンプレスすることで水性インクが染まり、色落ちしにくくなりますが、はじめは余分なインクが多少流れ出てきます。
- ドライクリーニングは色落ちの原因になりますのでしないでください。
- 漂白剤や乾燥機は使用しないでください。
- 洗濯してもきれいですが、万一転写物の一部にはがれ、浮き上がりが見られたら再度仕上げ紙を介して加熱加圧することをお勧めします。
- 洗濯機で洗う場合は、ネットに入れることをお勧めします。
- 洗濯は、水洗いにして下さい。30℃以上の温水や塩水での洗濯はお避け下さい。
- 汗および水に長時間放置しないでください。洗濯後はただちに広げて陰干ししてください。
- 転写した部分にアイロンをかけるときは、必ずその部分に仕上げ紙を置いておこなってください。

Horizon

ホリゾン・インターナショナル株式会社

H&F事業部 〒180-0005 東京都武蔵野市御殿山1-6-4 TEL.0422-48-5119(代) FAX.0422-48-5009 www.horizon.co.jp